

研修内容 実技研修 高校選手権(2回戦) 副審・第4の審判

受講者 1名

実技

今回も受講者は1名のみでした。副審として多くの経験積んできたことにより、高校生のスピードにもしっかり対応し、1点を争う緊迫した試合でしたが落ち着いてジャッジをすることができました。試合はPK戦になりましたが、この経験も今後につながると思います。第4の審判では、担架や交代の場面での課題も見付き、今後に活かしてほしいと思います。

審判団の方々に優しく丁寧に指導していただきました。この場を提供していただいた2種の皆様、ありがとうございました。

研修概

人数が少なかったため、同日実施の審判研修会と一緒に行いました。「主審のポジショニング」「競技規則の改正」「ファウルと不正行為」について、多くの映像を見ながら確認しました。



研修生の感想

初めてのA1で緊張しましたが、とても楽しかったです。中体連のときよりも予測しながら旗を振れたことが良かったと思います。競技規則が改正してから初めての試合であり、多くのことを学びました。主審とたくさんアイコンタクトをとれたし、堂々とジャッジできたと思います。経験を積めば積むほど上達し、自信を持って副審をすることができました。

4thでは様々な事象が起こり慌ててしまったことと、A1とのコミュニケーション不足で円滑な試合進行を妨げてしまったことがあり、主審を援助できなかったことが反省点です。